

●中会の主な動き**◇壮年部・婦人部合同の修養会が行われました。**

9月23日(月・休)、大阪女学院ホールチャペルで壮年部、婦人部合同修養会が行われました。約300名の兄弟姉妹が集まり、「恵みに共にあずかる ～信仰の継承を考える～」というテーマで阿部祐之先生(新宮教会牧師)の講演を聞き、信仰の継承について共に考え、話し合うときでした。また大阪女学院の生徒のみなさんによるハンドベルの演奏もあり、あっという間の一日を過ごしました。

◇青年部修養会が行われました。

11月4日(月・休)、西宮中央教会で、中家盾先生(栃木教会)、片岡輝美さん(日本基督教団会津若松教会員)を講師として行われました。テーマは「立ち止まって、現場の声を聞こう」で、東日本大震災のあと様々な働きを担ってこられたお二人からとても印象的なお話を聞くことができました。講演は公開され、青年以外の参加者も多くありました。キリスト者として今とこれからをどう生きるのかが深く問われるときでした。

◇伝道連絡会が行われました。

11月11日(月)、12日(火)、大阪北教会で伝道連絡会が行われました。最初の講演は公開され、「伝道所の今とこれから」と題する三瓶長寿牧師のお話をうかがうことができました。教会の成長とは何か、その鍵になる礼拝、説教について、先生の長い経験と学びの中からいくつかの事を教えていただきました。

●教会の主な動き**☆泉北伝道所 25周年記念礼拝が行われました。**

9月29日(日)、大阪地区の諸教会からの出席者も加え、40名を超える兄弟姉妹が共に礼拝をささげました。礼拝のあと懇談会が行われ、各教会からのお祝いの言葉と共に、伝道所の25年の歩みを振り返りながら、次の5年、10年に向けての様々な思いが語られました。

☆徳島教会の会堂が新しくなりました。

耐震化、バリアフリー化の工事を終えた徳島教会の様子を知らせていただきました。

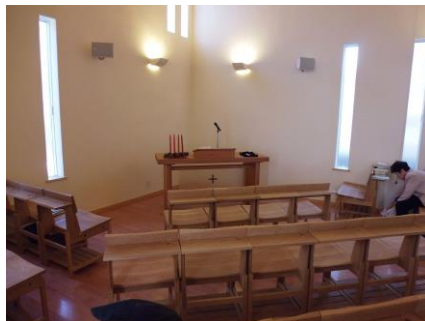
《以下は太田長老の文章からの抜粋》 9月1日には新会堂において「礼拝堂改築竣工感謝礼拝」をおささげし、9月29日の「礼拝堂改築竣工感謝会」では、ミニ・コンサートと感謝のお茶会をひらいて、近隣の教会、ご近所の方々、工事関係者80名とともに喜びのひとときをすごしました。礼拝堂は明るく広く、岡田貴美子牧師と共に、わたしたちはみ言葉に聞き、祈りつつ、教会形成と伝道の業へと新しく歩み出しました。この間、祈りお支えていただきました近畿中会の諸教会の皆様にも、深く感謝申し上げます。



☆加西伝道所の会堂が完成しました。



吉田長老
(香里園教会)
から
いただいた
写真です。
か



新会堂は11月3日の礼拝から用いられています。新しい会堂は優しい色調で、明るく、ゆったりと、落ち着いた気持ちで礼拝を守っているとのこと。みなさん、教会に足を踏み入れるのを楽しみにしながら通っていらっしゃるようです。クリスマスには受洗者も2人とえられ、いつにも増して喜ばしいクリスマスを迎えられることと思います。献堂式は、すでに案内があったと思いますが、来年、1月20日(月)午後1時30分からです。

●これからの予定

◇2・11学習会《教会と国家に関する委員会》

例年のように、2・11学習会が下記のように行われます。

日時：2014年2月11日(火) 13時30分～16時

会場：池田教会

演題：原子力発電の問題 … ヨハネの黙示録の預言から考える

講師：日本キリスト教会教師 池永倫明

◇第63回定期中会が行われます。

定期中会は、2014年3月20日(木)、21日(金・休)、夙川教会で行われます。

◇ジュニア・青年部修養会

2014年3月31日(月)～4月2日(水)、同志社びわこリトリートセンターで行われる予定です。テーマは「主の復活」ということです。

●個人消息

榎本和子先生が下記に転居されました。

〒655-0033 神戸市垂水区旭が丘

発行者 中会書記 藤田英夫

(〒545-0037 大阪市阿倍野区帝塚山1-2-14 電話 06-6621-0586/FAX 06-6623-0596)

中会書記ニュースは、近畿中会ホームページでも閲覧できます。

(<http://www.hi-ho.ne.jp/lisa/kinki50/>)